

上田千曲高校同窓会

# 関東支部会報

発行: 上田千曲高等学校同窓会関東支部



建 機 電機 電 商 食栄 生福 定機

## 第 37 回上田千曲高校同窓会関東支部総会の開催にあたり

上田千曲高校同窓会関東支部会長 深町 共榮 (電 S37 年)

会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のことと察しお慶び申し上げます。

今年、3月11日の東北地方における大地震は、想像を絶する大津波が押し寄せ、多くの人命を奪うばかりか、福島原発の制御電源を破壊し、3基もの原子炉がメルトダウンという最悪の状態をまねき、さらに水素爆発は原発の建屋を吹き飛ばして広範囲に放射能汚染をもたらしました。また、我が故郷の長野県でも、栄村、松本市が、強い予震を受け、大きな被害が出ております。政府は、半年を経て、やっと第3次補正予算で被災地の本格的な復旧・復興に動き出そうとしています。震災において、被害を受けられた皆様には心よりお見舞い申し上げます。大震災直後、大災害を目の当たりにし、日本はどのように復旧できるのか非常に憂慮したのですが、最近の被災地からの復旧に関するニュースを聞くたびに日本人の勤勉さと底力さを実感し、日本の将来に明るいものを感じます。



第 37 回上田千曲高校同窓会関東支部総会開催にあたり、役員総会を重ねてまいりましたが、会合に参加される役員数は、数年前は、20 名を下回ることが多かったのですが、最近では 30 名近く集まり、関東支部の活動の輪が一段と広がってきております。しかし、総会案内を差し上げるべき会員の数が、ここ数年減少しているのが気がかりです。会員数が増えるよう、会員の皆様には心がけていただきたいものと存じます。

関東支部総会と言えば、乃木坂の健保会館「はあといん乃木坂」で開催となっておりますが、残念なことに、「はあといん乃木坂」の建物は、最近の耐震基準に対応が困難とのことから、昨年暮れに閉館となりました。このため、第 37 回総会は、上野精養軒にて開催する運びとなりました。新しい会場での開催にあたり、従来以上に内容の充実した同窓会になるよう、役員一同努力しております。

私が 40 年程前に勤務していた東京大学物性研究所は、六本木の麻布三連隊の建物(当時は東京大学生産技術研究所が利用しておりました)の前であったことから、近くの健保会館で食事とることが度々ありました。その建物が消えるのは、若き日の思い出の一コマをまた失うようで何とも複雑な心境です。

今回の総会は、家庭部会が幹事役となり、実行委員長の田中文字子さん、副会長の人見昭子さんを中心にして企画が進められております。上田より、この春、杉浦校長先生はご定年となり、その後任として着任されたました宮坂校長先生をはじめ、大川同窓会会長、役員の皆様、恩師の先生方をお招きしております。また、基調講演には、西東京市市長を一期務められ、その後二期目に再選されました坂口光治氏(電 S41 年卒)をお迎えし、「20 万都市・西東京市政の課題と展望」のお話を伺えるようにいたしました。アトラクションには、ハワイアンバンドのザ・ラストワンプズの皆さんがご出演をされます。

この機会に会員の皆様には、お一人でも多くご参加いただけますことを心より願っております。

## ご挨拶

上田千曲高等学校同窓会長 大川 秀一 (機 S33 年)

関東支部の皆様には、如何お過ごしでしょうか。

まず、この三月に大震災に遭われた皆様に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。中には、同窓の方々そして関係の方々が居られます。あれから日本は、復興、再生のために総力をあげて頑張ってきておりますことご承知の通りであります。日本の津々浦々で様々に心のあたたまる立派な行動が広がっておりますことに敬服いたす日々であります。



さて、上田千曲高校では、宮坂千文校長先生(同窓会名誉会長)のもと、よき校風を受け継ぐ中で、明るく活気に満ちた学校の様子が地域に伝わっておりまして、ご同慶の至りに存じ感謝申し上げる次第であります。同窓会事務局が校庭南西にある桐葉館に移転(平成 23 年 3 月)してから、同窓会の活動推進には、以前よりも便利になり、同窓生の出入りも増加に転じて行けそうな傾向が感じられます。今後、一層同窓生に

親しみを感じて頂けるような事務局に出来ればと考えております。皆様、折りに触れ放課後などにお越し頂ければ、心身鍛錬に汗を流す在校生のクラブ活動の様子にも触れ、頼もしい後輩諸君の姿を実感して頂けると思います。

先日、9月10日の同窓会総会は、恩師丸山登一郎先生、奥村浩久先生はじめ、来賓各位をお迎えし、前もって関東支部のお知恵を拝借しながら参加者 100 名を超す盛会となりました。ありがとうございました。この機会に創立 100 周年記念事業準備委員会を立ち上げましたこと、ご報告し、今後のご指導、ご鞭撻とご協力をよろしくお願い申し上げますと共に、貴関東支部皆様のご活躍に敬意を表し、益々のご健勝、ご発展をご祈念申し上げます。

## ご挨拶

上田千曲高等学校長 宮坂千文



上田千曲高校同窓会関東支部の皆様、平成23年4月に学校長として

赴任した宮坂千文と申します。どうぞよろしくお願いいたします。また、平日頃より、本校の学校運営にご理解とご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。さて、生徒諸君の活躍についてですが、同窓会報第25号でもお伝えしましたように、13の運動班、2つの文化班が県大会出場を果たしました。そして、県大会を勝ち進んで、ソフトテニス、柔道(全日)、アーチェリーが北信越大会へ、さらにソフトテニス、柔道(定時)が全国大会に出場しました。また、8月27、28日には第52回千曲祭が行われましたが、大勢の来校者があり、評判も上々でした。

ところで、平成23年度入試では、全科で定員割れをするという上田千曲高校始まって以来の状況が出現しました。その原因として、入試制度変更に伴って受験生や中学校の進路指導が安全志向へ傾倒したことが考えられます。事実、7月末に実施されました体験入学には、昨年の1.5倍近い1848人の中学生・保護者・中学校関係者の参加があり、依然として本校への期待や関心が高いことが判明しました。今後、授業公開・入試説明会や中学校訪問を行い、本校の教育活動や入試に関してPRする予定です。

本校への期待に応えるためには、各専門科の授業や進路指導を充実させることが欠かせません。高大連携事業、職場見学・職場体験事業等は、今後更に充実させていく予定です。また、就職試験や大学等への推薦入試が始ま

りましたが、3学年・進路指導係・各教科・専門科が連携して、万全の進路指導体制で臨んでいます。  
 上田千曲高校で学ぶ生徒諸君が、充実した高校生活を送り、輝かしい未来への大きな一歩を踏み出せるように、職員一同全力で取り組んでいますので、今後ともよろしくお願いいたします。  
 末筆ながら、関東支部の皆様のご健勝を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

### 第37回 上田千曲高校同窓会関東支部総会のご案内



副会長 人見 昭子(家S34年)

関東支部会員の皆様には、如何がお過ごしでしょうか。  
 今年も母校から校長先生、恩師の先生、本部同総会より役員の皆様方をお迎えし、開催できる運びとなりました。これも沢山の同窓生の皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。  
 最近では関東地方に新しくお住まいになる同窓生が少なくなりましたが、恩師、先輩、後輩、旧友の皆さんとの会話が弾むことを楽しみにご参加いただければ幸いです。  
 本年はアトラクションにハワイアンバンドの皆さんの演奏を楽しんでいただけるよう計画いたしました。

又、昨年までの健保会館が閉館になり、上野精養軒に会場が変更になりました。JR上野駅公園口から徒歩10分以内と交通の便が大変よい場所です。大勢の皆様のご参加を役員一同、心からお待ちしております。

基調講演：大きな歴史の転換の中で

### 20万都市・西東京市政の課題と展望

西東京市長 坂口光治(電S41年)



1. はじめに 都市型対等合併による新市誕生から10年、成果・課題・展望
2. 直面する3つの危機・地球規模での大きな危機への対応
  - (1) 金融・経済・雇用 (80年～100年に一度の危機)
  - (2) 新型インフルエンザ(H1N1、H5N1・パンデミック)
  - (3) 首都直下型地震災害(100年～千年に一度、何時きてもおかしくない)

(+1) 地球上での人類の生存(ポイントオブノーリターン)  
 危機(危=危険・ピンチ、機=機会・チャンス)

  - (1) 21世紀の産業革命(エコイノベーション・国家戦略・地域戦略)
  - (2) 手洗いうがい・マスク(予防・ワクチン・減災)
  - (3) 都市の再構築(まち・家・防災・耐震・減災)

(+1) グリーンニューディール政策(エネルギー文明の転換、グローカリズム)
3. 西東京市政の成果と課題(成果と課題/特例債活用から自立の財政)
  - (1) まちづくり(駅周辺・道路・公園・地区計画) 教育(学校・社会)  
 福祉(保健・福祉・医療) 環境(ごみ減量・緑の創造・エネルギー)  
 産業(商工業・農業) 文化芸術(スポーツ・文化芸術)その他
  - (2) 国政と市政(中央集権から地域主権、人・物・金・情報、地域経営戦略プラン  
 3次行財政改革プラン、多様な市民ニーズ・自立的な行財政運営)
4. むすび 多摩北部都市広域行政圏(72万)、政令指定都市への展望
  - (1) 一人ひとりが輝き支えあうまち

- (2) 温故創新 & 夢とビジョンを育むまち
- (3) グローカリズム & グリーンデモクラシーの醸成

### 部会だより

上田千曲高校同窓会関東支部建築部会は、関東支部会発足の母体であり、50年を越える長い歴史をもちております。この度、建築部会会則が改定された機会に、建築部会の歴史を簡単に紹介いたします。

建築部会長 井澤正夫(建S31年)  
 建築部会事務局 岩崎徳男(建S32年)

### 建築部会の歴史

会長名	関東支部会長
昭和27年(1952)	支部長 本田昌三
昭和34年(1959) 神林徳治	
竹重辰躬	
昭和40年(1965) 内藤利幸	
昭和49年(1974)	神林徳治
昭和63年(1988)	
平成7年(1995) 清水貢	金澤秀夫
平成8年(1996) 杉崎寿三男	
平成9年(1997)	成澤 学
平成15年(2003)	深町共榮
平成20年(2008) 井澤正夫	(建築部会長、五代会長)
平成22年(2010)	会則の改定

上田千曲高校同窓会会則の制定は昭和63年ですから、建築部会は、それより23年も前から会則を制定して活動をしてこられたこととなります。

### 第37回 上田千曲高校同窓会関東支部総会

第37回上田千曲高校同窓会関東支部総会は、11月20日(日)、12時30分より開催いたします。

(受付 11時30分、総会 12時30分、基調講演 13時、懇親会 14時より)

開催場所、上野精養軒 JR上野駅公園口、電話 03-3821-2181



ザ・ラストワンズ (ハワイアンメロディー、歌謡曲の懐メロ、童謡) バンドのメンバーは、東京6大学のOBの方々で、プロ歌手のバックバンドをされていた方もおられて本格派です。老人ホームをはじめ、都内の各種イベントに参加され、幅広い活動をされておられます。

### 事務局

349-0144 埼玉県蓮田市椿山4-14-5 佐藤宏次(機S37年)  
 広報にのせる記事、連絡がありましたら事務局にお寄せ願います。

TEL & FAX 048-769-2558, 携帯 080-20668797, e-mail k.sato3028@tcat.ne.jp,

URL <http://www.applescience.com/chs/index.html>,

URL(モバイル): <http://www.applescience.com/chs/mobile/index.html>